令和5年度 花巻市立笹間第一小学校 学校経営デザイン

令和 4 年度 笹間第一小学校教育目標

○進んで学ぶ子ども (知) ○思いやりのある子ども (徳) ○身体をきたえる子ども (体)

令和5年度 学校教育目標

○自ら考え進んで学ぶ子ども (知) ○思いやりのある子ども (徳) ○ねばり強く身体をきたえる子ども (体)

令和4年度 笹間第二小学校教育目標

〇みんなと仲良くする子(徳)

〇自ら考え進んで学ぶ子(知)

〇ねばり強くきたえる子(体)

▼

目指す子ども像

自ら考え進んで学ぶ子ども(知)

- ・自主的・協働的に学び、基礎・基本を身に付ける子ども
- ・よく聞き、よく考え、はっきり話す子ども
- ・読書に親しみ、読み書きする力を高める子 ども
- ・進んで家庭学習に取り組む子ども

思いやりのある子ども(徳)

- ・自他のよさをを認め合い、互いを思いり、 協力し合う子ども
- ・気持ちの良い挨拶や言葉遣いをする子ども
- ・課題や仕事に最後までねばり強く取り組む 子ども

ねばり強く身体をきたえる子ども(体)

- ・めあてに向かって、ねばり強く心身を鍛え る子ども
- ・自他の健康や安全に留意して生活する子ど
 も、
- ・活動を振り返り、成果や課題を生かしなが ら意欲的・主体的に取り組む子ども

目指す教職員像

- ・児童生徒の一人一人の個性を大切にする 教職員
- ・課題意識をもち、自己研鑽に励み、自己を磨く教職員
- ・明朗で、協力・協働できる教職員

目指す学校像

- ・感動があり、児童が生きる喜びを感じる 学校
- ・温かい雰囲気の中で、安心して学ぶこと ができる学校
- ・児童、教師、地域の心のつながりのある 学校

目指す家庭・地域像

- ・学校と連携し、協働して子どもの成長を 支援する家庭・地域
- ・基本的生活習慣の育成等、学びを支える 力を高める家庭・地域
- ・子どもの誇りとなり、学校を誇りとする 家庭・地域

^{学校経営方針} 子 ど も の た め に あ る 学 校

~すべての子どもが安心して通える学校をめざし、子ども一人一人に寄り添った教育活動を行う~

<u>自ら考え進んで学ぶ子ども(知)</u>

主体的に学ぶ力と確かな学力の育成

- ①学び合い、支え合う学習集団づくり
- ②個に応じた指導・支援と個を生かす学 びの充実
- ③読書活動の推進
- ④ICTの積極的な活用
- ⑤岩手の授業づくり3つの視点のある授 業実践

<u>思いやりのある子ども(徳)</u>

互いのよさを認め合う心の育成

- ①心を耕す道徳教育の実践
- ②自己有用感を高める活動の充実
- ③友だちと協力し合う活動の充実
- ④地域と連携したふるさと学習の充実
- ⑤情報モラル学習の充実

ねばり強く身体をきたえる子ども(体)

健康や安全に関する判断力・実践力の育成

- ①体力づくりの充実
- ②家庭・地域と連携した生活リズムの習 慣化
- ③家庭・地域と連携したメディア利用の ルール作り
- ④健康・安全・食育・感染症対策の実践

令和5年度学校経営スローガン

明日も来たい学校に!

◎経営の重点

〇個に応じた指導・支援と、個を生かす学びの充実

- ・複式指導のよさを少人数指導に取り入れ、個に応じた指導の充実を図る。
- ・個を生かした協働的な学びを充実させる授業づくりを推進する。

○ふるさと学習『 SDG's ささま ~ さらに さきに まっすぐに ~ 』の実践

- ・地域から学ぶ学習の精選と充実を図る。
- ・学習したことをもとに、これからの自分や笹間を考える学習を展開し、地域に誇りを持ち、 地域支える人材の育成をめざす。

OICTの積極的な活用・情報モラル学習の充実

・ICTを生かした授業改善に取り組むとともに、メディアの利用や情報モラルについての学習の 充実を図る。

〇西南地区ジョイントプロジェクトの推進

- ・西南地区コミュニティ・スクール(学校運営協議会)との連携を図る。
- ・西南中学校、太田小学校との実践交流と連携した活動を推進する。